

史料番号	字句	よみ	意味
325	進駐	シンチュウ	軍隊が他国の領土内に進軍し、そこにある期間とどまること
326	将兵 進駐軍 駐屯 糾合 勤労奉仕 流石 三々五々 憲兵 遅しい 潑刺 正札 闇売り 断然	ショウヘイ シンチュウゲン チュウトン キュウゴウ キンロウハウシ サスガ サンサンゴゴ ケンペイ タクマシイ ハツラツ ショウフダ ヤミウリ ダンゼン	将校と兵士 他国に進軍して、そこに駐屯している軍隊 特に第二次大戦後、日本に進駐した連合 国軍の俗称 軍隊がある土地にとどまること ある目的のもとに人々を寄せ集め、まとめること 公共的な目的のために、無報酬で勤労に従事すること なるほど、やはり 三人、五人というような小人数のまとまりになって、それぞれ行動するさま a military policeman MP(米国陸軍憲兵隊) 軍隊内部で警察活動を行う軍人 意志が強く、多少のことではくじけない 意気や勢いが満ちあふれている 生き生きとして元気のよいさま 掛け値なしの値段を書いて商品につけた札 闇取引＝定められた販路によらず、ひそかに売買したり、公定価格でない値段で売買 したりすること きっぱりと 絶対に
327	斡旋 進駐軍 臨席 劈頭	アッセン シンチュウゲン リンセキ ヘキトウ	間に入って双方をうまく取り持つこと 他国に進軍して、そこに駐屯している軍隊 特に第二次大戦後、日本に進駐した連合 国軍の俗称 会や式典などに出席すること 物事のいちばん初め 冒頭
328	朝令暮改 科料 駐屯 進駐軍 励行 癘次 サジは投げられた 定見 マ司令部 つづまる 幾割 枚挙 遑 デモクラシイ 畢竟するに モーメント いくばくの 固陋 新奇な	チョウレイボカイ カリョウ チュウトン シンチュウゲン レイコウ ルジ サジハナゲラレタ テイケン マシレイブ ツヅマル イクワリ マイキョ イトマ デモクラシー ヒッキョウスルニ モーメント イクバクノ コロウ シンキナ	方針などが絶えず変わって定まらないこと 刑法の規定する主刑の一 軽微な犯罪に科する財産刑で、刑の序列としては罰金より 軽い とがりょう 罪科を償うために出す金品 軍隊がある土地にとどまること 他国に進軍して、そこに駐屯している軍隊 特に第二次大戦後、日本に進駐した連合 国軍の俗称 決められたことをその通りに実行すること たびたび しばしば 匙(さじ)を投げる＝前途の見込みがないとして物事を断念する 他人の意見に左右されない、その人自身の意見 一定の見識 GHQ 【332】参照 【約まる】 要約される 何割 いちいち数え上げること ひま 【(英)democracy】 民主主義 民主政体 要するに 結論づけるに 【(英)moment】 契機 きっかけ 【幾何／幾許】 どれほどの 古い習慣や考えに固執して、新しいものを好まないこと 目新しく珍しいこと
329	怠慢 喚起 近畿軍政司令部 第八軍 SCAP 塞ぐ DDT 暫定的 拘留 看取	タイマン カンキ キンキゲンセイシレイブ ダイ8ゲン スキャブ フサグ ディー・ディー・ティー ザンテイテキ コウリュウ カンシュ	当然しなければならぬことをしないこと なまけて、おろそかにすること 呼び起こすこと 呼び覚ますこと GHQの下に、地方軍政機構が設けられた 当初は直接に軍政を敷くという前提により、 各都道府県に軍政部をおき、これらを統括する上部機関として北海道、東北、関東、東 海、近畿、中国、四国、九州の8管区に、地方軍政部司令部を設置した 第8軍はアメリカ陸軍の部隊の一つ 当初、糸魚川―小田原を結ぶ線以西の西日本を 第6軍、東日本を第8軍が担任することになっており、第8軍は東日本に進駐したが、第6 軍が撤退し、第8軍が西日本を含めた日本占領の主力となり、日本に駐留する全米陸 軍部隊を統括した 「Supreme Commander for the Allied Powers」の略 連合国軍最高司令官 第二次大戦 後の連合国による日本占領・管理の最高責任者 マッカーサー元帥がこれに任命され た 行く手に物を置くなどして通行や流れをさまたげる はばむ 場所を占めて、他に余地を与えない 「dichlorodiphenyltrichloroethane(ジクロロジフェニルトリクロロエタン)」の略 殺虫剤の 一 強い殺虫効果を示すが残留性が高く、環境汚染や生物濃縮をもたらす 確定するまでの間、一時的にそうしておくさま 仮に定めるさま 人を捕らえてとどめておくこと 見てそれと知ること
330	SCAPIN 軍政部	スキャッピン グンセイブ	「Supreme Commander for the Allied Powers Instruction Note」の略 スキャッピンとは、 SCAP(連合国軍最高司令官総司令部、日本では通称「GHQ」)から日本政府宛てに出 された訓令 連合軍最高司令部訓令 GHQは、日本全土をくまなくその管理下に置くために、沖縄を除く46の都道府県に一 つずつ軍政部と呼ばれる末端組織を設置した

史料番号	字句	よみ	意味
	造兵廠	ゾウヘイショウ	旧日本陸海軍で、兵器・弾薬・車両・艦船などの購入・設計・製造・修理などを担当した機関および工場 昭和15年(1940)に砲兵工廠から造兵廠へ
	完遂	カンスイ	最後までやりとおすこと 完全に成し遂げること
331	造兵廠	ゾウヘイショウ	旧日本陸海軍で、兵器・弾薬・車両・艦船などの購入・設計・製造・修理などを担当した機関および工場 昭和15年(1940)に砲兵工廠から造兵廠へ
	内務省	ナイムショウ	第二次大戦前の中央行政官庁 警察・地方行政・土木などの内務行政を統轄した 明治6年(1873)設置、昭和22年(1947)廃止
	移管	イカン	管理・管轄を他に移すこと
332	廿	ニジュウ	20
	軍政部	グンセイブ	GHQは、日本全土をくまなくその管理下に置くために、沖縄を除く46の都道府県に一つずつ軍政部と呼ばれる末端組織を設置した
	工廠	コウショウ	旧陸海軍に所属し、兵器・弾薬などの軍需品を製造・修理した工場
	グロスウエイト	グロスウエイト	積み荷の総重量 正味、梱包を合わせた重量
	グロスヴォリューム	グロスヴォリューム	外側から再梱包を施した「外装梱包」後の外装容積
	GHQ	ジー・エッチ・キュー	「General Headquarters」の略 連合軍最高司令官総司令部 第二次大戦後、連合軍が日本占領中に設置した総司令部 マッカーサーを最高司令官とし、占領政策を日本政府に施行させた
	極東委員会	キョクトウイインカイ	日本を占領管理するため、1945年12月ワシントンに設けられた連合国の最高政策決定機関 拒否権をもつ米国・英国・ソ連・中国ほか11か国で構成
	SCAPIN	スキヤッピン	「Supreme Commander for the Allied Powers Instruction Note」の略 スキヤッピンとは、SCAP(連合軍最高司令官総司令部、日本では通称「GHQ」)から日本政府宛てに出された訓令 連合軍最高司令部訓令
	鐘紡高砂化学工場		現カネカ高砂工業所
	カネボウタカサゴカガクコウジョウ		
	ブタノール	ブタノール	ブタンの水素原子1個が水酸基に置換された構造のアルコール 4種の異性体があり、いずれも無色で特異臭を持つ 工業用の溶剤に使用 化学式C4H9OH
	技官	ギカン	特別の学術、技芸に関する仕事にたずさわる公務員
	幹旋	アッセン	間に入って双方をうまく取り持つこと
333	その儘	ソノママ	そのままの状態
	紡機	ボウキ	「紡績機械」の略
	硫安	リュウアン	アンモニアを硫酸に吸収させて作る無色の結晶 窒素肥料として用いられる 化学式(NH4)2SO4
	帰農者	キノウシャ	農業をやめていた者が農業に戻ることに
	挺身隊	テイシンタイ	女子挺身隊は、労働力確保政策として昭和18年(1943)に創設された14歳以上25歳以下の未婚の女性が市町村長、町内会、部落会、婦人団体等の協力によって構成されていた勤労奉仕団体のこと 昭和19(1944)年8月女子挺身勤労令を公布、これにより女子挺身隊制度は法的な根拠を与えられ、以後女子に対する容赦ない徴用が実施された
	汽缶	キカン	ボイラー
	田熊汽缶	タクマキカン	現タクマ
	徴用者	チョウヨウシャ	戦時などの非常時に、国家が国民を強制的に動員して、一定の仕事に就かされた者
	野田醤油	ノダショウユ	現キッコーマン高砂工場
	関西工場	カンサイコウジョウ	
	学徒	ガクト	戦時中国内の労働力不足を補うために軍需産業等に勤労従事させられた学生、生徒、国民学校初等科を除く児童
	帰還	キカン	戦場などから基地・故郷などに帰ること
334	軍需	グンジュ	軍事上必要とされること また、その物資
	俄然	ガゼン	にわかに 急に
	活況	カッキョウ	景気がよく、活気のあるようす
	簇出	ソウシュツ	群がり出ること
	しやにむに	シャニムニ	【遮二無二】ただひたすらに がむしゃらに
	狂奔	キョウボン	狂ったように走りまわること ある目的のために夢中になって奔走すること
	一朝	イチョウ	ある日
	茫然自失	ボウゼンジシツ	あつけにとられて、我を忘れてしまうさま
	途	ト	みち 道筋
	一瞥	イチベツ	ちらっと見ること ちよっとだけ見やること
	三菱化成	ミツビシカセイ	現旭硝子(株) 昭和14年(1939)昭和化学工業株式会社を吸収合併し、伊保工場を設置 昭和19年(1944)日本化成工業株式会社と合併し、三菱化成工業株式会社と改称 昭和25年(1950)企業再建整備法により、三菱化成工業株式会社が3分割され、旭硝子株式会社の旧名にて再発足
	野田醤油	ノダショウユ	現キッコーマン
	播磨製造所	ハリマセイゾウショ	大阪陸軍造兵廠播磨製造所-国鉄鷹取工機部高砂分工場-国鉄大鉄局高砂工機部
	日鉄炉材	ニチテツロザイ	播磨耐火煉瓦-ハリマセラミック-現黒崎播磨(株)
	耐火煉瓦	タイカレンガ	「日本製鉄株式会社廣畑製鉄所高砂炉材工場」日鉄の子会社 昭和12年設立 高温に耐える煉瓦 耐火粘土を主原料としてつくり、鉄鋼業・ガラス工業などの窯炉に

史料番号	字句	よみ	意味
	田熊汽缶 戦慄 唾然 無定見 絶縁紙 風船爆弾 本然 鐘紡化学 人絹 渴望 高粱 麦酒 憂鬱 左党 旱天 慈雨	タクマキカン センリツ アゼン ムテイケン ゼツエンシ フウセンバクダン ホンゼン カネボウカガク ジンケン カツボウ コウリョウ、コーリヤン バクシュ ユウウツ サトウ カンテン ジウ	使用 現タクマ 恐ろしくてからだが震えること 思いがけない出来事に驚きあきれて声も出ないさま しっかりした考え方や意見を持っていないこと 確固とした見識がないこと 導体の間に絶縁体を入れて、電気や熱の伝導を絶つ紙類 第二次大戦中、アメリカ本土を攻撃するために日本で考案された兵器 直径約10メートルの紙製の気球に焼夷弾(しょういだん)をつるして偏西風にのせて飛ばした もともとの姿であること 現カネカ 天然の絹糸をまねてつくった化学繊維 綿花・木材パルプなどの繊維素を薬品で溶かして加工したレーヨン・アセテートの長繊維をいう 心から望むこと 切望 イネ科の一年草 中国東北部などで多く栽培されるモロコシの一種 実を食用・醸造用とする ビール 気持ちがふさいで、晴れないこと 酒好きな人 酒飲み 久しく降雨がなく日照りが続くこと ひでりぞら 日照り続きの時に降る雨 恵みの雨
335	小作人 自作農 不在地主 小作料 関聯 思惑売買 血涙 農地調整法	コサクニン ジサクノウ フザイジヌシ コサクリョウ カンレン オモワクバイバイ ケツルイ ノウチチョウセイホウ	小作料を支払って、地主から借りた田畑を耕作する者 自分の土地を自分で耕作・経営する農家 また、そういう農業経営 所有農地のある所在地に居住していない地主 小作人が地主に支払う小作地の使用料 関連 相場を予測して売買すること 激しい怒りや悲しみのために流す涙 血のなみだ 地主と耕作者間の農地関係の調整を図るために昭和13年(1938)に制定された法律 第二次大戦後改正され、自作農創設特別措置法とともに農地改革の基本法となった 同27年農地法に統合
336	三菱青年学校 ミツビシセイネンガッコウ 参会 サンカイ		三菱製紙高砂工場の附属徒弟学校として開設、その後附属工業学校、青年学校となる 後の「自由学園」 現栄町社宅(東側)一帯にあった 会合に参加すること
337	公娼 青楼 娼妓 前借問題	コウショウ セイロウ ショウギ ゼンシヤクモンダイ	おおやけに営業を認められた売春婦 昭和21年(1946)廃止 遊女屋 妓楼(ぎろう) 特定の地域内で公認されて売春をした女 公娼 まえがりしてた借金問題
338	困窮 同胞 亙つて 引揚者 尠からぬ 貧困 資 途方に暮れ	コンキウ ドウホウ ワタッテ ヒキアゲシャ スクナカラヌ ヒンコン モト トホウニクレ	困り果てること 困り苦しむこと 貧しいために生活に苦しむこと 同じ国土に生まれた人々 同じ国民 またがって 外国から引き揚げて本国に帰って来た人 特に、第二次大戦後、外地での生活を引き 払って内地に帰って来た人 少なくない 貧しくて生活に困っていること もとで よりどころ 方法や手段が尽きて、どうしてよいかわからなくなる
339	頭痛鉢巻 追放令 全貌 勅令 供出 障壁 目星しい 払底 五里霧中 嘆願書	ズツウハチマキ ツイホウレイ ゼンボウ チョクレイ キョウシュツ ショウヘキ メボシイ フッテイ ゴリムチュウ タンガンシヨ	めんどろなことが生じて、その対策に苦しむこと 公職追放=重要な公職から特定の者を排除する処置 昭和21年(1946)1月に出された GHQの覚書に基づき、軍国主義者・国家主義者を国会議員・報道機関・団体役員な どの公職から追放し、政治的活動も禁じた 全体の姿 物事の全体のありさま 帝国議会の協賛を経ずに天皇の大権によって制定された命令 政府が民間の主要農産物などを一定の価格で半強制的に売り渡させること 妨げるもの じゃま いろいろあるもののなかで、特に目に立つさま すっかりなくなること 乏しくなること 物事の判断がつかなくて、どうしていいか迷うこと 嘆願(事情を詳しく述べて熱心に頼むこと)の内容を書きしるした文書
340	擡頭 追放令 けだし 据り具合 輿論 手腕家 勿論	タイトウ ツイホウレイ ケダシ スワリグアイ ヨロン シュワンカ モチロン	台頭 頭をもたげること 出現 公職追放=重要な公職から特定の者を排除する処置 昭和21年(1946)1月に出された GHQの覚書に基づき、軍国主義者・国家主義者を国会議員・報道機関・団体役員な どの公職から追放し、政治的活動も禁じた 【蓋し】 まさしく 物の落ちつきぐあい 世間一般の人の考え 世論 手腕のある人 やり手 言うまでもなく

史料番号	字句	よみ	意味
	物持ち 活を入れる 蹶起 色気 寄々 凝として 惑星	モノモチ カツライレル ケッキ イロケ ヨリヨリ ジツシテ ワクセイ	財産を多く持っている人 財産家 刺激を与えて元気つける 決起 ある目的のために、決意を固めて行動を起こすこと 社会的地位などに対する興味・関心 ときどき ときおり 動かずにいる 実力・手腕が未知であるが、有望とみられる人 ダークホース
341	ヤミ ヤミ商人 二十斤 五十貫 三斗 五百九十貫 十貫	ヤミ ヤミショウニン 20キン 50カン 3ト 590カン ジュウカン	闇取引＝定められた販路によらず、ひそかに売買したり、公定価格でない値段で売買したりすること 闇商いをする人 尺貫法の重さの単位 1斤は600グラム 20斤＝12キログラム 尺貫法の重さの単位 1貫は3.75キログラム 50貫＝187.5キログラム 尺貫法の容積の単位 1斗は10升で約18.039リットル 3斗＝54.117リットル 尺貫法の重さの単位 1貫は3.75キログラム 590貫＝2,212.5キログラム 尺貫法の重さの単位 1貫は3.75キログラム 10貫＝37.5キログラム
342	建物疎開 国民学校 物色	タテモノソカイ コクミンガッコウ ブツショク	空襲により火災が発生した際に重要施設への延焼を防ぐ目的で、密集した建物群の一部を除去し、防火地帯を作ること 昭和16年(1941)公布の国民学校令により従来の小学校を改めて成立した、皇国民の基礎的練成を目的とする初等教育機関 昭和22年まで存続 適当な人や物を探し出すこと
343	避病舎 ウタ島 進駐 筈	ヒビョウシャ ウタシマ シンチュウ ハズ	法定伝染病の患者を隔離・収容する伝染病院のこと 高砂町国定、現朝日町にあった歌島病院(隔離病舎) 軍隊が他国の領土内に進軍し、そこにある期間とどまること 予定
344	紅一点	コウイッテン	多くの男性の中にただ一人いる女性
345	進歩(党) 自由党	シンポ(トウ) ジュウトウ	昭和20年(1945)旧立憲民政党員を中心に結成された保守政党 同22年、日本民主党となる 昭和20年(1945)鳩山一郎を総裁に日本自由党として発足した政党 鳩山の公職追放後、吉田茂が総裁となり第一次吉田内閣を組織 のちに民主自由党と改称
346	何も彼も ざつくばらん 懇切 発意 隘路 打開	ナニモカモ ザツクバラ コンセツ ハツイ、ホツイ アイロ ダカイ	どれもこれも すべて 遠慮がなく率直なさま もったいぶったところがなく、素直に心情を表すさま 細かいところまで心が行き届いて親切なこと 思いつくこと 考え出すこと 物事を進める上で妨げとなるものや条件 支障 難点 困難な状態や行き詰まった事情などを切り開いて、解決の糸口をつけること
347	新憲法	シンケンポウ	旧憲法(大日本帝国憲法)に対して、現行の日本国憲法の称
348	廿 国民学校 学徒隊 機銃掃射 卅 詔書 渙発 通牒 時局 遥拝式 聯合軍最高司令部指令 レンゴウグンサイ 国家神道 神社神道 弘布 移牒 御真影 奉還 修身 訓導 奉安殿	ニジュウ コクミンガッコウ ガクトタイ キジュウソウシャ サンジュウ ショウショ カンパツ ツウチョウ ジキョク ヨウハイシキ 司令部指令 サイコウシレイブシレイ コッカシントウ ジンジャシントウ コウフ イチョウ ゴシンエイ ハウカン シュウシン クンドウ ハウアンデン	20 昭和16年(1941)公布の国民学校令により従来の小学校を改めて成立した、皇国民の基礎的練成を目的とする初等教育機関 昭和22年まで存続 昭和20年(1945)3月18日「決戦教育措置要綱」により国民学校初等科を除き4月1日より1年間の授業停止を決定 学徒を「国民防衛の一翼」「真摯(しんし)生産の中核」と規定した これをうけて戦時教育令が公布され、学校報国隊を改組して学徒隊を組織し、食糧増産・軍需生産・防空防衛・重要研究など決戦に緊要な業務に従事させることとなった (戦闘機の)機関銃の銃口を動かし、敵をなぎ払うように射撃すること 30 天皇が発する公文書 詔勅(詔書・勅書など天皇の意思を表示する文書)を広く国の内外に発布すること 書面で通知すること また、その書面 通達の旧称 国家・社会などの、その時の情勢 世の中の成り行き 遥拝＝遠くへだたった所から(皇居を)拝むこと SCAPIN 【330】参照 明治新政府が、神社神道と皇室神道を結びつけて作り出した神道 宗教としての神道を国家本位の立場に立って利用したもので、神道を国民精神のよりどころとし、行政的措置によって保護・監督を国家が行い、国民に天皇崇拝と神社信仰を義務づけた 第二次大戦後、占領軍の神道指令によって解体 その土地の神社を中心に、祭りその他の行事を通して氏子との地縁的な結びつきを基礎とする神道 公布 一般に広く知らせること 管轄の違う他の役所などへ文書で通知すること また、その通知 天皇・皇后の公式の肖像写真 宮内省から各学校に貸与され、校長の責任で厳重に管理、儀式に使用された 天皇にお返し申し上げること 返し奉ること 旧制の小・中学校などの教科の一 教育勅語をよりどころとする道徳教育を授けたもの 旧制小学校の正規の教員の称 現在の教諭 第二次大戦中まで、各学校で御真影や教育勅語などを収めていた建物

史料番号	字句	よみ	意味
	国民学校高等科 コクミンガッコウコウトウカ		昭和16年(1941)の国民学校令に基づいて作られ、6年の初等科と2年の高等科からなり、初等科は、それまでの尋常小学校などを母体とし、高等科はそれまでの高等小学校などを母体としていた 第二次世界大戦後の昭和22年の学校教育法に基づき、初等科が新制の小学校、高等科が新制の中学校にとって変わられるまで存在
349	御真影 御六葉 奉遷 詔書 奉還 行幸 奉迎 視学 師範学校	ゴシンエイ ゴロクヨウ ハウセン ショウショ ハウカン ギョウコウ ハウゲイ シガク シハンガッコウ	天皇・皇后の公式の肖像写真 宮内省から各学校に貸与され、校長の責任で厳重に管理、儀式に使用された 葉(よう)＝紙、写真など、薄いものを数えるのに用いる数量呼称 神体(御真影)などをよそへ移すこと 天皇が発する公文書 天皇にお返し申し上げること 返し奉ること 天皇が外出すること 行く先が2か所以上にわたるときには巡幸(じゅんこう)という身分の高い人をお迎えすること 旧制度の地方教育行政官 学事の視察および教育指導に当たった 教員の養成を目的に設けられた旧制の学校、明治5年(1872)設立 のち、高等・尋常の2種に分け、小学校教員を養成する尋常師範学校をさすようになった
350	忠魂碑 逐年 二宮尊徳 大楠公	チュウコンヒ チクネン ニノミヤソントク ダイナンコウ	戦死者を記念するために建てた碑 年がたつにつれて物事が進行・変化すること 年々 江戸後期(1787～1856)の農政家・思想家 幼名、金次郎 農家に生まれ、没落した家を再興 のち、諸藩・諸村の復興に尽力、幕臣となった 徹底した実践主義者で、その思想・行動は報徳社運動として受け継がれた 楠木正成(くすのきまささげ)の敬称 南北朝時代(1294～1336)の武将 後醍醐天皇の鎌倉幕府討伐計画に応じ、幕府軍を相手に奮戦 建武の中興の功績で河内の国守と守護を兼ね、和泉守護となった のち足利尊氏と摂津湊川で戦い、敗死
351	農地改革 供出 租税 社会党 胎動 去る 割拠 スト 青年行動隊 致命傷 殆ど 狭少 自ずと 麿松 活潑 裨益 慶賀 看過	ノウチカイカク キョウシュツ ソゼイ シャカイトウ タイドウ サル カッキョ スト セイネンコウドウタイ チメイショウ ホトンド キョウショウ オノズト ゲイショウ カッパツ ヒエキ ケイガ カンカ	第二次大戦後、GHQの指令で行われた農地制度改革をさす 不在地主の小作地全部と、在村地主の小作地のうち都府県で平均1町歩(約1ヘクタール=0.9917ha)、北海道で4町歩を超える分を国が買い上げ、小作農民に売り渡した この改革によって、改革直前の小作地の80パーセント(190万町歩余)が解放された 政府が民間の主要農産物などを一定の価格で半強制的に売り渡させること 国または地方公共団体が、その経費に充てるために、法律に基づいて国民や住民から強制的に徴収する金銭 国税と地方税とがある 「日本社会党」の略称 昭和20年(1945)第二次大戦前の無産政党各派が合同して結成した社会主義政党 【442】参照 新しい物事が、内部で動き始めること また、内部の動きが表面化し始めること 先日 過ぎ去った それぞれが自分の領地を根拠地として勢力を張ること 「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集団的に労務の提供を拒否すること 組合闘争の前線に立つ若手組合員による実行部隊 取りかえしのつかないほど大きな痛手 おおかた 大部分 狭小＝狭くて小さいこと ひとりでに 麿＝かの子(鹿の子) 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 助けとなり、役立つこと 喜び祝うこと あることを目にしていながら、そのままほうっておくこと 見逃すこと
352	行幸 本軍政部 第二五歩兵師団 ベース 憲兵	ギョウコウ ホンゲンセイブ ダイ25ホヘイシダン ベース ケンペイ	天皇が外出すること 行く先が2か所以上にわたるときには巡幸(じゅんこう)という 兵庫軍政部 【330(軍政部)】参照 第25歩兵師団は第二次世界大戦勃発に際してハワイで創設された師団 昭和17年(1942)12月には一部が第1海兵師団の増援としてガダルカナル島に投入され日本軍と戦った その後、ソロモン諸島、ルソン島を転戦し昭和25年(1950)まで日本に進駐軍として駐屯 基地 a military policeman MP(米国陸軍憲兵隊) 軍隊内部で警察活動を行う軍人
353	高砂町立高等女学校 カサゴチョウリツコウトウジョガッコウ 座長	 ザチョウ	【高砂高校沿革より】 大正12年(1923)5月22日「高砂町立高砂実科高等女学校」(修業年限4ヵ年)として開校 大正15年(1926)3月1日「兵庫県高砂実科高等女学校」と改称 昭和18年(1943)4月1日学制改革により「兵庫県高砂高等女学校」と改称 昭和23年(1948)4月1日学制改革により新制高校に移行し「高砂町立高砂高等学校」と改称 昭和25年(1950)4月1日県に移管され「兵庫県立高砂高等学校」と改称 座談会や懇談会などで、会の進行や取りまとめなどをする役

史料番号	字句	よみ	意味
	陳情	チンジョウ	中央や地方の公的機関などに実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること
354	猛然 会同 自治体警察 国家地方警察 陳情	モウゼン カイドウ ジチタイケイサツ コッカチホウケイサツ チンジョウ	勢いの激しいさま ある目的のために、たくさんの人が1か所に集まること 市および人口5000人以上の町村が、国家の指揮監督を受けることなく、自己の経費で維持した警察組織 昭和22年(1947)旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止 人口5000人未満の町村において国が維持した警察 昭和22年(1947)に旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止 中央や地方の公的機関などに実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること
355	公安委員 自治体警察	コウアンイン ジチタイケイサツ	警察の運営を管理する合議制の行政機関 昭和22年(1947)警察の民主化と政治的中立を図る目的で設置され、同29年に現行警察法に引き継がれた 市および人口5000人以上の町村が、国家の指揮監督を受けることなく、自己の経費で維持した警察組織 昭和22年(1947)旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止
356	国家警察	コッカケイサツ	人口5000人未満の町村において国が維持した警察 昭和22年(1947)に旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止
357	自治消防署	ジチショウボウショ	市町村および特別区に置かれる消防を担当する機関
358	自治体警察	ジチタイケイサツ	市および人口5000人以上の町村が、国家の指揮監督を受けることなく、自己の経費で維持した警察組織 昭和22年(1947)旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止
359	谷まつた 高砂座 気組 沮喪 らちがあきそう 折柄	キワマッタ タカサゴザ キグミ ソノウ ラチガアキノウ オリカラ	動きがとれなくて困りはてる 窮する 高砂町南本町にあった演芸場 後の東照館 物事に取り組む心構え 意気込み 気構え 気力がくじけて元気がなくなること 埒(らち)が明く=かたがつく 時節
360	高砂座	タカサゴザ	高砂町南本町にあった演芸場 後の東照館
361	高砂座 東照館	タカサゴザ トウショウカン	高砂町南本町にあった演芸場 後の東照館 高砂町にあった3映画館(ほか相生座、清栄館)の1つ
362	邁進 サジをなげた 混沌 下馬評 取沙汰 去る 下野 活潑 たより	マイシン サジヨナゲタ コントン ゲバヒョウ トリザタ サル ゲヤ カッパツ タタリ	恐れることなく突き進むこと 匙(さじ)を投げる=前途の見込みがないとして物事を断念する 物事がはっきりしない 物事の区別が明らかでない 第三者が興味本位にするうわさ あれこれとうわさすること 先日 過ぎ去った 官職を辞めて民間に下ること 公職を離れること 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 【祟り】 災厄をこうむること 罰(ばち) 行為の報いとして受ける災難
364	小冊子	ショウサッシ	小型でページ数の少ない書物 パンフレット
365	進捗 農地調整法 励行 査察	シンチョク ノウチチョウセイホウ レイコウ ササツ	物事がはかどること 地主と耕作者間の農地関係の調整を図るために昭和13年(1938)に制定された法律 第二次大戦後改正され、自作農創設特別措置法とともに農地改革の基本法となった 同27年農地法に統合 決めたこと、決められたことをその通りに実行すること 状況を視察すること 物事が規定どおり行われているかどうかを調べること
368	七十万坪 視察	700000ツボ シサツ	土地の面積の単位 1坪は約3.3平方メートル 七十万坪=2.31平方キロメートル 現地・現場に行き、その実際のような様子を見極めること
369	岐路 移管 陳情 向き 併中 過日 検分 已むを得なければ 拘泥 中傷	キロ イカン チンジョウ ムキ ヘイチュウ カジツ ケンブン ヤムヲエナケレバ コウデイ チュウショウ	分かれ道 将来が決まるような重大な場面 管理・管轄を他に移すこと 中央や地方の公的機関などに実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること 傾向 併設中学校の略(学制改革による) 昭和22年(1947)4月、旧制中等学校(旧制中学校、高等女学校、実業学校)には暫定的に併設中学校が設置され、2,3年生が併設中学校の生徒となり、1年生の募集を停止した 【高砂高校沿革より】 昭和18年(1943)4月1日学制改革により兵庫県高砂高等女学校と改称 昭和21年(1946)4月1日組織変更により修業年限を5ヵ年とする 昭和23年(1948)4月1日学制改革により新制高校に移行し高砂町立高砂高等学校と改称、併設中学校設置 先日 せんだって 実際に立ち会って検査すること 調べ見届けること 仕方がなければ こだわること 必要以上に気にすること 根拠のないことを言いふらして、他人の名誉を傷つけること

史料番号	字句	よみ	意味
	言語道断 頗る	ゴンゴドウダン スコブル	言葉で言い表せないほどひどいこと とんでもないこと とても 非常に
370	新制中学校 二万坪	シンセイチュウガッコウ 20000ツボ	昭和22年(1947)施行の学校教育法(六・三・三・四制教育の採用)に基づく中学校 土地の面積の単位 1坪は約3.3平方メートル 二万坪=66,000平方メートル
371	斡旋 廿 乃至 交々 今后	アッセン ニジュウ ナイシ コモゴモ コンゴ	間に入って双方をうまく取り持つこと 20 …から…の間 かわるがわる 互いに 今後
372	捻出 四苦八苦 阪妻 着想	ネンシュツ シクハク バンツマ チャクソウ	やりくりして、金銭などをつくること 非常に苦勞、苦悩すること 阪東 妻三郎(ばんどう つまさぶろう)、映画俳優 代表作「無法松の一生」、「王将」、 「破れ太鼓」など ある物事を遂行するための工夫や考え 思いつき アイディア
373	吏員 本俸 嵩む 移管 視察 証文	リイン ホンポウ カサム イカン シサツ ショウモン	公共団体(町役場)の職員 手当などを含まない、基本の俸給 本給 …が増す 増える 管理・管轄を他に移すこと 現地・現場に行き、その実際のようすを見極めること 証拠となる文書 特に、金品の貸借や約束事を証明する文書
374	陳情 手交	チンジョウ シュコウ	中央や地方の公的機関などに実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること 直接に相手に渡すこと 手渡しすること
375	接收 市警 国警	セツシュウ シケイ コッケイ	国などの権力機関が、個人の所有物を強制的に取り上げること 旧警察法で、各市に置かれた自治体警察 【354】参照 「国家地方警察」の略 【354】参照
376	漸減 五、六合 殊に 貫数 関の山 松根油	ゼンゲン 5、6ゴウ コトニ カンスウ セキノヤマ ショウコンユ	しだいに減ること 尺貫法の容量の単位 1合は約0.18リットル 5合=0.9リットル 6合=1.08リットル とりわけ 漁獲高 水揚げ高 一生懸命やっでできる可能な限度 精いっぱい 松の根株や枝を乾留して得られる油、戦時中軍用機などの代用燃料として使われた
378	かねて 荒廃 去る ふたつ乍ら 乃至	カネテ コウハイ サル フタツナガラ ナイシ	【予て】 以前から 前から 建物や土地などが荒れはてること 先日 過ぎ去った 二つの動作・状態が並行して行われる意を表す …から…の間
379	アプレゲール 生態 とみに ハイヤー お披露目 金詰り あんばい	アプレゲール セイタイ トミニ ハイヤー オヒロメ カネヅマリ アンバイ	【(仏)aprs-guerre】 戦後派 第二次大戦後、従来の思想・道徳に拘束されずに行動する若い人々 人間の、社会生活におけるありのままの姿 【頓に】 急に にわか 営業所や特定の場所に待機し、客の申し込みに応じて営業する、貸し切り乗用車 人々に広く知らせること 結婚や縁組み、また、襲名の披露をいう 金銭のやりくりがつかなくなること 資金が欠乏すること 【按排、按配】 物事のぐあい・ようす
380	商工会議所 視察 愈々 本省 鐘紡化学 定款 会頭	ショウコウカイギシヨ シサツ イヨイヨ ホンショウ カネボウカガク テイカン カイトウ	商工会議所法に基づき、市など一定地区内の商工業者によって組織される自由会員 制の非営利法人 商工会議所としての意見の公表・具申・建議、調査研究、証明・鑑 定・検査、技術や技能の普及・検定、取引の仲介・斡旋などを行う 現地・現場に行き、その実際のようすを見極めること どうとう ついに 商工省—通商産業省—現経済産業省 現カネカ 公益法人・会社・協同組合などの社団法人の目的・組織・活動などに関する根本規則 会や団体を主宰し代表する人
381	南海大地震 じん大 全壊 半壊 入電 郡家	ナンカイダイジン ジンダイ ゼンカイ ハンカイ ニウデン グンゲ	紀伊半島の沖合から四国の沖合にかけて繰り返し発生する巨大地震 昭和21年 (1946)12月21日に起こった地震はマグニチュード8.1で激甚な被害を引き起こした 【甚大】 程度のきわめて大きいさま 災害などで建物などがもとの形がわからないほどすっかりこわれること 建物などが半分くらいこわれること 電報・電信などが来ること また、その通信 旧津名郡一宮町の大字 昭和30年に郡家町、尾崎村、多賀村、江井町が合併して一 宮町に 現淡路市
382	半壊 全壊 郡家	ハンカイ ゼンカイ グンゲ	建物などが半分くらいこわれること 災害などで建物などがもとの形がわからないほどすっかりこわれること 旧津名郡一宮町の大字 昭和30年に郡家町、尾崎村、多賀村、江井町が合併して一 宮町に 現淡路市
383	南海大地震	ナンカイダイジン	紀伊半島の沖合から四国の沖合にかけて繰り返し発生する巨大地震 昭和21年

史料番号	字句	よみ	意味
	竣工	シュンコウ	(1946)12月21日に起こった地震はマグニチュード8.1で激甚な被害を引き起こした工事が終了すること 落成
384	賀川豊彦 招電 急遽 基督教徒	カガワトヨヒコ ショウデン キュウキョ キリストキョウト	キリスト教伝道者・社会運動家 兵庫の生まれ(1888~1960) 神戸市北本町の貧民街で伝道を開始 労働争議・農民運動・協同組合運動を指導 人を招待するための電報 急に物事が行われるさま あわただしく事を行うさま キリスト教徒 キリスト教を信仰する人
385	総同盟 活潑 田熊汽缶 野田醤油 関西工場 賃銀 一蹴 隊伍 暫時 猶予	ソウドウメイ カッパツ タクマキカン ノダショウユ カンサイコウジョウ チンギン イッシュウ タイゴ ザンジ ユウヨ	「日本労働組合総同盟」(略称:総同盟)はかつてあった、日本の労働組合のナショナルセンター(労働組合の全国中央組織)の一つ 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 現タクマ 現キッコーマン高砂工場 賃金 労働の対価として労働者に支払われる金銭 すげなくはねつけること きちんと並んだ組・列 隊列 少しの間 ぐずぐず引き延ばして、決定・実行しないこと 日時を延ばすこと
386	薫風 急進的 逸早く 野田醤油 関西工場 三菱化成 鐘紡化学 鐘紡造機 矢継早に 田熊汽缶 総同盟 糾合 労資争闘 殆ど 凱歌 過般 亘る	クンプウ キュウシンテキ イチハヤク ノダショウユ カンサイコウジョウ ミツビシカセイ カネボウカガク カネボウゾウキ ヤツギバヤニ タクマキカン ソウドウメイ キュウゴウ ロウシソウトウ ホトンド ガイカ カハン ワタル	初夏、新緑の間を吹いてくる快い風 目的・理想などを急いで実現しようとするさま 現状を変えることに積極的なさま 真っ先に 現キッコーマン高砂工場 現旭硝子(株)【334】参照 現カネカ 鐘淵紡績株式会社高砂造機工場(昭和17年に紡績工場から造機工場に転換、同25年に紡績工場に復元) 続けざまに素早く事を行うこと 現タクマ 「日本労働組合総同盟」(略称:総同盟)はかつてあった、日本の労働組合のナショナルセンター(労働組合の全国中央組織)の一つ ある目的のもとに人々を寄せ集め、まとめること 労働者と資本家間の闘争 おおかた 大部分 戦いに勝ったときに歌う喜びの歌 勝ちどき さきごろ 先日 及ぶ
387	吏員 気焰 高砂高等女学校 タカサゴコウトウジョガッコウ	リイン キエン	公共団体(町役場)の職員 盛んな意気 威勢のいい言葉 【353】参照
388	青年行動隊 万一 ゼネスト	セイネンコウドウタイ マンイチ ゼネスト	組合闘争の前線に立つ若手組合員による実行部隊 万の中に一つ めったにないが、ごくまれにあること 「ゼネラルストライキ」の略 全国の全産業、または同一地域・同一産業の労働者が統一要求を掲げて一斉に行うストライキ
389	供米 供出 地方事務所 督励 完遂 スト 憂慮	キョウマイ キョウシュツ チホウジムシヨ トクレイ カンスイ スト ユウリョ	農家が米を供出すること また、その米 政府が民間の物資・主要農産物などを一定の価格で半強制的に売り渡させること 都道府県知事はその権限に属する事務を分掌させるため、条例で管内の必要な地に設置する出先機関 監督し、励ますこと 完全に成し遂げること 「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集团的に労務の提供を拒否すること 心配すること 思いわずらうこと
390	スト 地方事務所 ぼう観 氣勢 去就	スト チホウジムシヨ ボウカン キセイ キョシュウ	「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集团的に労務の提供を拒否すること 都道府県知事はその権限に属する事務を分掌させるため、条例で管内の必要な地に設置する出先機関 【傍観】 手を出さずに、ただそばで見ていること 何かをしようと意気込んでいる気持ち 盛んな意気 どう身を処するか態度 進退
391	全通 スト 盛会	ゼンテイ スト セイカイ	「全通信労働組合」の略称 昭和21年(1946)に通信省職員の労働組合として結成された全通信従業員組合の後身 「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集团的に労務の提供を拒否すること 盛大でにぎやかな会合
392	ゼネスト	ゼネスト	「ゼネラルストライキ」の略 全国の全産業、または同一地域・同一産業の労働者が統一

史料番号	字句	よみ	意味
	盛会 安ど 悲涙 暗鬱 突嗟に スト	セイカイ アンド ヒルイ アンウツ トッサニ スト	要求を掲げて一斉に行うストライキ 盛大でにぎやかな会合 【安堵】 気がかりなことが除かれ、安心すること 悲しんで流す涙 気持ちが暗くふさぎこんでいること 【咄嗟に】 その瞬間に たちどころに 「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集团的に労務の提供を拒否すること
	マ司令部 所信 邁進 マ司令部通告	マシレイブ ショシン マイシン	GHQ 【332】参照 信じている事柄 信ずるところ 恐れることなく突き進むこと SCAPIN 【330 332】参照
	全通	マシレイブツウコク ゼンテイ	「全通信労働組合」の略称 昭和21年(1946)に通信省職員の労働組合として結成された全通信従業員組合の後身
	行動隊 斗争 髯 巨る 訓導 巢喰う 克明 視学官	コウドウタイ トウソウ ヒゲ ワタル クンドウ スクウ コクメイ シガクカン	組合闘争の前線に立つ若手組合員による実行部隊 労働運動で、権利や要求を獲得するために争うこと ひげ 及ぶ 旧制小学校の正規の教員の称 現在の教諭に相当 すむ やどる 細かいところまで念を入れて手落ちのないこと 旧制度で、文部省および地方に置かれた教育行政官 地方に置かれた視学官は視学の統轄および学事の視察や教員の監督を行った
	衆知 屢々 受諾 披瀝 勤労署 漸く 果てる 俄然 是非 活潑 クライマックス デモクラシー 焦土 拘らず 加古川高女	周知【シュウチ】 シバシバ ジュダク ヒレキ キンロウショ ヨウヤク ハテル ガゼン ゼヒ カッパツ クライマックス デモクラシー ショウド カカワラズ カコガワコウジョ	世間一般に広く知れ渡っていること たびたび 相手からの提案・申し入れなどを受け入れること 心の中を包み隠さずに打ち明けること 現公共職業安定所 やっとのことで かるうじて 何とか 終わる にわかには 急に 正しいことと正しくないこと 正しいかどうかということ 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 【(英)climax】 最も盛り上がったところ 最高潮 【(英)democracy】 民主主義 民主政体 家屋・草木などが焼けて跡形もない土地 焼け野原 …に関係なく 兵庫県立加古川高等女学校 昭和23年(1948)4月1日新制高等学校に移行し、兵庫県立加古川西高等学校に改称
	広高師 メツセーチ 拙劣 輿論 ビラ 叡智	ヒロコウシ メッセージ セツレツ ヨロン ビラ エイチ	広島高等師範学校 広島大学の前身 【(英)message】 メッセージ 伝言 技術などが劣っていること へた 世間一般の人の考え 世論 宣伝広告のために、人に配ったり、はり出したりするチラシ すぐれた知恵 英知
393	国民学校 綱領	コクミンガッコウ コウリョウ	昭和16年(1941)公布の国民学校令により従来の小学校を改めて成立した、皇国民の基礎的練成を目的とする初等教育機関 昭和22年まで存続 政党や労働組合などの団体の政策・方針などの基本を示したもの
394	クローズドショップ	クローズドショップ	使用者は、特定の労働組合に加入していることを条件に労働者を雇い入れ、組合を脱退または除名された者は解雇しなければならないという制度
395	書記 人夫 小使	ショキ ニンブ コヅカイ	事務吏員 力仕事に従事する労働者 用務員
396	団体協約	ダンタイキョウヤク	団体相互間で結ばれる契約 労働協約など 労働協約＝労働組合と、使用者との間で、労働条件などについて締結する協定
397	全通 デモ行進 氣勢	ゼンテイ デモコウシン キセイ	「全通信労働組合」の略称 昭和21年(1946)に通信省職員の労働組合として結成された全通信従業員組合の後身 示威運動(じいいうんどう/多数の者が意思・要求を通そうと、集団で威力を示すこと)として行う行進 何かをしようと思意込んでいる気持ち 盛んな意気
398	デモ行進	デモコウシン	示威運動(じいいうんどう/多数の者が意思・要求を通そうと、集団で威力を示すこと)として行う行進
399	腐朽 馬力 大鉄	フキユウ バリキ ダイテツ	腐って形が崩れること 物事を精力的にこなす力 「大阪鉄道管理局」の略称 鉄道管理局は、日本国有鉄道の機関で、全国の国鉄路線を地域ブロックに分けて管理

史料番号	字句	よみ	意味
	高砂工機部 鷹取工機部 去る 造兵廠 五十五万坪 五万五千坪 廿 残置火薬 精進 好一對 古浜町内会	タカサゴコウキブ タカトリコウキブ サル ゾウヘイショウ 55マンツボ 55000ツボ ニジュウ ザンチカヤク ショウジン コウイツツイ コハマチョウナイカイ	するために置かれた、国鉄本社を補完する地方機関 大阪陸軍造兵廠播磨製造所-国鉄鷹取工機部高砂分工場-国鉄大鉄局高砂工機部 国鉄鷹取工機部 先日 過ぎ去った 旧日本陸海軍で、兵器・弾薬・車両・艦船などの購入・設計・製造・修理などを担当した 機関および工場 昭和15年(1940)に砲兵工廠から造兵廠へ 土地の面積の単位 1坪は約3.3平方メートル 五十五万坪=1,815,000平方メートル 土地の面積の単位 1坪は約3.3平方メートル 五万五千坪=181,500平方メートル 20 残っていた火薬 一つのことに精神を集中して励むこと 一生懸命に努力すること 二つの物や人がよく調和して似合っていること 古浜官舎(高砂工機部の官舎)の立ち並んでいた町内に組織された住民の自治組織 現松波町
400	スト 賛否相半 インテリ層 加古川高女 陳情 敢然 俸給 空念仏 断然 PTA 調停 斗争 ヒンする 謳われた	スト サンパイハン インテリソウ カコガワコウジョ チンジョウ カンゼン ボウキユウ カラネンブツ ダンゼン ピーティーエー チョウテイ トウソウ ヒンスル ウタワレタ	「ストライキ」の略 労働者が労働条件の改善・維持などの要求を貫徹するため、集团的に労務の提供を拒否すること 賛成、反対互いに半分ずつである 同じくらいである 「インテリゲンチヤ【(露)intelligentsiya】」の略 知識・教養を持ち、知的労働に携わる社会層 知識階級 兵庫県立加古川高等女学校 昭和23年(1948)4月1日新制高等学校に移行し、兵庫県立加古川西高等学校に改称 中央や地方の公的機関などに実情を訴えて、善処してくれるよう要請すること 困難や危険を伴うことは覚悟のうえで、思い切って行うさま 給料 公務員に支給される、諸手当を除いた基本的給与 実行の伴わない口先だけの主張や宣伝 絶対に 「Parent-Teacher Association」の略 父母と教師の会 子供の福祉と教育効果の向上を目的とし、父母・教師が相互に協力して学校単位に組織された団体 対立する双方の間に立って争いをやめさせること 仲裁 労働運動で、権利や要求を獲得するために争うこと 【瀬する】 迫る 接している 多くの人から褒められたえられる よい評判を受ける
401	いそしむ 啓発 承認 着着 慰安 志気	イソシム ケイハツ ショウニン チャクチャク イアン シキ	【勤しむ】 熱心につとめ励む 精を出す 人が気づかずにいるところを教え示して、より高い認識・理解に導くこと よしとして、認め許すこと 仕事などが次々と順序よくはかどるさま 心をなぐさめ、労をねぎらうこと 物事をなそうとする意気込み ころざし
403	鐘紡化学 バッヂ バッヂ 入り用	カネボウカガク バッヂ バッヂ イリヨウ	現カネカ バッヂ 帽子や衣服につける小さい記章 必要な費用 出費
404	金語り 有様 摘発 送庁	カネヅマリ アリサマ テキハツ ソウチョウ	金銭のやりくりがつかなくなること 資金が欠乏すること 物事の状態 ありよう 悪事などをあばいて世間に発表すること 主管庁に送致すること
405	社会党 全農	シャカイトウ ゼンノウ	「日本社会党」の略称 昭和20年(1945)第二次大戦前の無産政党各派が合同して結成した社会主義政党 【442】参照 「全国農民組合」の略称 昭和21年再建された日本農民組合(日農)から同22年分裂して全国農民組合(全農)ができ、さらに同33年再統一して全日本農民組合連合会(全日農)になる
406	オアシス 平岸	オアシス ヒラギシ	【(英)oasis】 疲れをいやし、心に安らぎを与えてくれる場所 憩いの場 高砂町平岸 現朝日町(文化会館一帯)
407	セツルメント 上程 竣工	セツルメント ジョウテイ シュンコウ	【(英)settlement】 宗教家や学生が、労働者街やスラムに定住して、住民との人格的接触を図りながら、医療・教育・保育・授産などの活動を行い、地域の福祉をはかる社会事業 また、その施設や団体 議案などを会議にかけること 工事が終了すること 落成
409	国警 自治体警察 極秘裡に 封印 細胞	コッケイ ジチタイケイサツ ゴクヒリニ フウイン サイボウ	「国家地方警察」の略 【354】参照 市および人口5000人以上の町村が、国家の指揮監督を受けることなく、自己の経費で維持した警察組織 昭和22年(1947)旧警察法によって設置され、同29年の警察法改正により廃止 極秘のうちに 公務員が法律の規定に基づき、有体動産の現状の変更を禁止するため、その物の上に印章を押した標識を施すこと 共産党などが、職場・地域などを単位にして設けた党員の末端組織の旧称
410	レッド・パーヅ	レッド・パーヅ	共産主義の思想・運動・政党に関係している者を公職や企業から追放すること 日本で

史料番号	字句	よみ	意味
	旋風 総司令部 先達 穏当 御用組合 向 団体交渉権	センブウ ソウシレイブ センダツ オントウ ゴヨウクミアイ ムキ ダンタイコウショウケン	は昭和25年(1950)GHQの指令により1万数千人が追放された 赤狩り 社会の反響を呼ぶような突発的な出来事 また、それによる反響 GHQ=連合国軍最高司令官総司令部 【332】参照 他の人より先にその分野に進み、業績・経験を積んで他を導くこと また、その人 おだやかで無理がないこと すなおでおとなしいさま 使用者から経済的援助を受けたり、使用者の意向に従って動いたりする自主性のない 労働組合 傾向 労働者が団結して使用者と団体交渉をする権利
	受諾 承諾 木柵 縄張り 三ツ巴 就業規則 労働協約 法廷斗争	ジュダク ショウダク モクサク ナワバリ ミツドモエ シュウギョウキンク ロウドウキョウヤク ホウテイトウソウ	相手からの提案・申し入れなどを受け入れること 相手の意見・希望・要求などを聞いて、受け入れること 木でつくった柵 縄を張って境界を決めること 三つのものが互いに対立して入り乱れること 使用者が職場での労働者の労働条件や服務規律などについて定めた規則 労働組合または労働者団体と、使用者またはその団体との間で、労働条件などについて締結する協定 公判廷での言動を介して、自己や所属団体の主張や要求を裁判を通じて大衆に訴える 闘争戦術
411	特需景気 斗争 活潑 愈々 比し ぐつと 傍観 懸隔 高砂自由学園 野田醬油 関西工場 乃至 承認	トクジュケイキ トウソウ カッパツ イヨイヨ ヒシ グット ボウカン ケンカク タカサゴジユウガク エン ノダショウユ カンサイコウジョウ ナイシ ショウニン	特需によってもたらされた好景気 朝鮮戦争・ベトナム戦争の際に生じたものなど 労働運動で、権利や要求を獲得するために争うこと 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま どうとう ついに くらべる 比較する 一段と ぐんと 手を出さずに、ただそばで見ていること その物事に関係のない立場で見ていること 二つの物事がかけ離れていること 非常に差があること 三菱製紙高砂工場の附属徒弟学校として開設、その後附属工業学校、青年学校を経て「自由学園」と改称 社内の文化体育活動の拠点として使われた 現栄町社宅(東側)一帯にあった 現キッコーマン高砂工場 …から…の間 よしとして、認め許すこと 聞き入れること
412	一ポンド 鐘紡化学 田熊汽缶 播磨耐火煉瓦	1ポンド カネボウカガク タクマキカン ハリマタイカレンガ	ヤード-ポンド法の質量の単位 常用ポンドは1ポンドが16オンスで約453.59237グラム 現カネカ 現タクマ ハリマセラミック-現黒崎播磨(株)
413	相生垣秋津 偲んで 白泥会 レコード・コンサート 国民学校 甘 わび すき 国史	アイオイガキシユウシン シンンデ ハクデイカイ レコード・コンサート レコード・コンサート コクミンガッコウ ニジュウ ワビ スキ コクシ	明治29年生 高砂町南渡海町出身の日本画家、俳人 本名/相生垣三次 懐かしい気持ちで思い出す 懐しむ 高砂・加古川を中心とした文化人クラブ レコードで音楽を鑑賞する会 昭和16年(1941)公布の国民学校令により従来の小学校を改めて成立した、皇国民の基礎的練成を目的とする初等教育機関 昭和22年まで存続 20 茶道・俳諧などにおける美的理念の一 簡素の中に見いだされる清澄・閑寂な趣 中世以降に形成された美意識で、特に茶の湯で重視された 「好き」と同語源 「教寄」「教奇」は当て字 風流・風雅に心を寄せること また、茶の湯・生け花などの風流・風雅の道 日本の歴史 日本史
414	白泥会 斯くて 連環 威儀 人境 徳たらしめ	ハクデイカイ カクテ レンカン イギ ジンキョウ トクタラシメ	高砂・加古川を中心とした文化人クラブ このようにして 輪をつらねること 輪をつらねたようにつなぎ合わせること 厳正な立ち居振る舞い 人の住んでいる所 人里 恩を感じさせ ありがたく思わせ
415	丁稚 純絹 審美力 就中 鑑賞眼 亘る 精進	デッチ ジュンケン シンビリョク ナカンズク カンショウガン ワタル ショウジン	職人・商家などに年季奉公をする少年 正絹 絹だけからなる糸 また、その織物 自然や美術などのもつ本当の美しさを的確に見極める力 その中でも とりわけ 芸術作品を味わい、その真価を見きわめる能力 及ぶ 一つのことに精神を集中して励むこと 一生懸命に努力すること

史料番号	字句	よみ	意味
	創めた 白泥会 典雅 孤高 レコードコンサート	ハジメタ ハクデイカイ テンガ ココウ レコードコンサート	はじめた 高砂・加古川を中心とした文化人クラブ 正しくととのって上品なさま 俗世間から離れて、ひとり自分の志を守ること レコードで音楽を鑑賞する会
	啓蒙 妙曲 境地 デモクラシー ウエルズ	ケイモウ ミョウキョク キョウチ デモクラシー ウエルズ	人々に正しい知識を与え、合理的な考え方をするように教え導くこと すぐれた音楽 名曲 芸術などの、分野・世界 【(英)democracy】民主主義 民主政体 英国の小説家・評論家(1866～1946) 進化論・社会主義の観点に基づく社会小説、文明批評を發表 またSF小説の祖として有名 著「世界文化史大系」、小説「宇宙戦争」「タイムマシン」など
	言を俟たない 併し チゴイナーワイゼン	ゲンヲマタナイ シカシ チゴイナーワイゼン	改めて言うまでもない もちろんである そうではあるが けれども サラサーテが作曲、1878年に完成した管弦楽伴奏付きのヴァイオリン曲
	勝太郎	カツタロウ	小唄勝太郎(1904～1974) 昭和期の芸者歌手 代表曲「島の娘」「東京音頭」など
416	網羅	モウラ	残らず取り入れること
417	荒廃 軍閥 野蛮 迷蒙 反動主義 摺伏 併し 辛じて 本然 ルネッサンス 澎湃 牢固 光明 打樹て	コウハイ グンバツ ヤバン メイモウ ハンドウシュギ ショウフク シカシ カロウジテ ホンゼン ルネッサンス ホウハイ ロウコ コウミョウ ウチタテ	荒れすさむこと 明治以後、軍事力を背景に政治的権力を掌握した軍上層部の勢力 薩摩・長州の出身者を中心とし、統帥権の独立などにより特権的地位を独占したが、敗戦により崩壊 教養がなく、粗野なこと ぼんやりして定かでない 迷妄＝道理がわからず、事実でないことを事実だと思い込むこと 一切の改革や革新に反対して、守旧的立場に立つ極端な保守主義 勢いに恐れてひれ伏すこと そうではあるが けれども やっとのことで どうか もともとの姿であること 【(仏)Renaissance】再生の意、文芸復興 物事が盛んな勢いでわき起こるさま がっしりしていて崩れないさま あかるい見通し 希望 確立する
418	当代 インフレーション 啓蒙 披瀝 ジャーナリズム	トウダイ インフレーション ケイモウ ヒレキ ジャーナリズム	今の時代 現代 当世 【(英)inflation】 一般的物価水準が継続的に上昇し続ける現象 人々に正しい知識を与え、合理的な考え方をするように教え導くこと 心の中を包み隠さずに打ち明けること 新聞・雑誌・ラジオ・テレビなどにより、時事的な問題の報道・解説・批評などを伝達する活動の総称 また、その機関
419	白泥会 画壇 レコードコンサート 追々 誓文払	ハクデイカイ ガダン レコードコンサート オイオイ セイモンバライ	高砂・加古川を中心とした文化人クラブ 画家たちの社会 レコードで音楽を鑑賞する会 順に 段々 順次 次第に 歳末大売出し
420	永田軍二 装釘 相生垣秋津 合羽版 毛摺色 刻版 仙花紙 頒つ 美濃半截型	ナガタグンジ ソウテイ アイオイガキシウシン カッパバン ケスリイロ コクハン センカシ アカツ ミノハンセツガタ	永田耕衣 俳人 尾上今福生まれ 三菱製紙に勤務していた 製本の仕上げとして、書物の表紙・扉(とびら)・カバーなどの体裁を整えること 明治29年生 高砂町南渡海町出身の日本画家、俳人 本名/相生垣三次 図や文字を切り抜いた渋紙や桐油紙(とうゆがみ)の型紙を紙・布などの上にのせ、はけで絵の具を塗って形を刷り出す技法 ステンシル 刷毛で色づけする 版木にきざむこと また木版で印刷すること 楮(こうぞ)を原料にして漉(す)いた厚手の強い和紙 包み紙やカッパなどに用いた くず紙を漉き返して作った粗悪な洋紙 第二次大戦後の物資欠乏の時代に作られた 分ち配る 美濃判＝9寸×1尺3寸(273×394mm)の半切(197×273mm)
421	インテリ	インテリ	「インテリゲンチヤ【(露)intelligentsiya】」の略 知識・教養を持ち、知的労働に携わる社会層 知識階級
422	麿松 衝動 所以	ゲイショウ ショウドウ ユエン	麿＝かの子(鹿の子) 目的を考えず、感情だけですぐ行動しようとする心の働き 理由
424	資する 経博	シスル ケイハク	助けとなる 役立つ 経済学博士(はくし) 学位の一

史料番号	字句	よみ	意味
426	交錯 一足飛び 然し 盲従 焦眉 併立 前大戦 インフレ 終焉 レンテンマルク 諸般 由	コウサク イツクトビ シカシ モウジュウ ショウビ ヘイリツ ゼンタイセン インフレ シュウエン レンテンマルク レンテンマルク ショハン ヨシ	いくつかのものが入りまじること 順序を踏まないで、飛び越えて進むこと 一気に飛び越えること しかし 分別なくひたすら人の言うままになること 差し迫った状況にあること 並立 二つ以上のものがならんで立つこと 同時に存在すること 第一次世界大戦 「インフレーション【(英)inflation】」の略 一般的物価水準が継続的に上昇し続ける現象 最期 生命が終わること 第一次世界大戦後のドイツで、インフレーション收拾のために発行された銀行券 1923年に設立されたレンテン銀行が発行したもの いろいろの事柄 種々 …とのこと
427	姫高	ヒメコウ	旧制姫路高等学校の略称 大正12年(1923)に設立された官立の旧制高等学校 昭和25年(1950)3月廃止
428	深度 時事英語 御歴々 網羅 停電厄 難儀 有終の美 アチャラ本 展観 心持 天衣無縫	シンド ジジエイゴ オレキレキ モウラ テイデンヤク ナンギ ユウシュウノビ アチャラボン テンカン ココロモチ テンイムホウ	深さの程度・度合い 深み 話題のニュース、最新用語を取扱った英語 現代英語(current English) 身分や家柄の高い人たち 名士たち 残らず取り入れること 停電による災難 苦勞すること 面倒なこと 処理するのがむずかしいこと 物事をやりとおし、最後をりっぱにしあげること 結果がりっぱであること 洋書 作品や品物などを並べて広く一般に見せること 展覧 気持ち 気分 天真爛漫(てんしんらんまん/無邪気で、ほほえましくなるようなさま)なこと
429	帰朝 然し 外郭団体 分派的 忽ち 毛頭ない ヤバン 策士 危惧 露呈 真面目な 八紘一字 残滓 巢喰う	キチョウ シカシ ガイカクダンタイ ブンパテキ タチマチ モウトウナイ ヤバン サクシ キグ ロテイ マジメナ ハッコウイチウ ザンシ、ザンサイ スクウ	外国から帰ってくること 帰国 しかし 官庁などの組織の外部にあって、これと連携し、その活動や事業を支援する団体 主となるものから分かれ出ること 主となる勢力から分かれて別に一派をなすこと すぐ 急に 少しもない 【野蛮】 教養がなく、粗野なこと 策略を立てることに巧みな人 好んで事をたくらむ人 あやぶみ、おそれること 隠れていた事柄が表面に現れ出ること さらに出すこと うそやいいかげんなどところがなく、真剣であること 本気であること 誠実であること 全世界を一つの家にする 第二次大戦期、日本が海外侵略を正当化する標語として用いた「日本書紀」巻第三神武天皇の条にある「掩八紘而爲宇」(八紘(あめのした)を掩(おお)ひて宇(いえ)と爲(な)さむ)からの造語 残りかす すむ やどる
430	白泥会 乃至 端的 一風 レコードコンサート 市井 ギャップ ハンディキャップ エピソード 揮えば 煩瑣 インテリ 独善 象牙の塔 率先 躬行 然るに 紳士諸賢	ハクデイカイ ナイシ タンテキ イップウ レコードコンサート シセイ ギャップ ハンディキャップ エピソード フルエバ ハンサ インテリ ドクゼン ゾウゲノウ ソッセン キュウコウ シカルニ シンシショケン	高砂・加古川を中心とした文化人クラブ …から…の間 はっきりとしている 明白 他のものと、どこか違ったところが見られること 一つの流儀・様式 レコードで音楽を鑑賞する会 人が多く集まり住む所 まち ちまた 【(英)gap】 すきま 大きなずれ 食い違い 【(英)handicap】 弱者から見た強者との差 立場を不利にする条件 【(英)episode】 逸話 あまり知られていない興味ある話 十分に発揮する(すれば) こまごまとしてわずらわしいこと 「インテリゲンチア【(露)intelligentsiya】」の略 知識・教養を持ち、知的労働に携わる社会層 知識階級 自分だけが正しいと考えること ひとりよがり 芸術至上主義の人々が俗世間を離れて楽しむ静寂・孤高の境地 また、現実から逃避するような学者の生活や、大学の研究室などの閉鎖社会 ひとの先に立って事を行うこと 進んで事をする みずから実行すること それにもかかわらず それなのに 紳士(上品で礼儀正しく、教養の高いりっぱな男性)のみなさん
431	高砂座 鐘紡化学	タカサゴザ カネボウカガク	高砂町南本町にあった演芸場 後の東照館 現カネカ

史料番号	字句	よみ	意味
	砂鉄 野田しょうゆ 鐘紡造機 鷹取工機	サテツ ノダショウユ カネボウゾウキ タカトリコウキ	日本砂鉄(向島) 現キッコーマン 鐘淵紡績株式会社高砂造機工場(昭和17年に紡績工場から造機工場に転換、同25年に紡績工場に復元) 国鉄鷹取工機部高砂分工場
433	活潑 三菱化成伊保工場	カッパツ ミツビシカセイイホコウジョウ	元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 現旭硝子(株)高砂工場 【334】参照
434	去る 瓦り 高砂の自由 学園 条幅	サル ワタリ タカサゴノジユウガ クエン ジョウフク	先日 過ぎ去った および 三菱製紙高砂工場の附属徒弟学校として開設、その後附属工業学校、青年学校を経て「自由学園」と改称 社内の文化体育活動の拠点として使われた 現栄町社宅(東側) 一带にあった 画仙紙(がせんし)の半切(はんせつ)にかかれた書画を軸物にしたもの
435	旧臘 鐘淵造機 前進座 高砂座 闘争	キュウロウ カネガフチゾウキ ゼンシンザ タカサゴザ トウソウ	去年の12月 新年になってから用いる語 鐘淵紡績株式会社高砂造機工場(昭和17年に紡績工場から造機工場に転換、同25年に紡績工場に復元) 劇団 昭和6年(1931)歌舞伎俳優の河原崎長十郎・中村翫右衛門(なかむらかかんえもん)らが結成 歌舞伎のほかにも新劇も上演し、独自の活動を展開 高砂町南本町にあった演芸場 後の東照館 社会運動や労働運動などで、権利や要求を獲得するために争うこと
436	活潑 軍政部	カッパツ グンセイブ	元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま GHQは、日本全土をくまなくその管理下に置くために、沖縄を除く46の都道府県に一つずつ軍政部と呼ばれる末端組織を設置した
438	幻灯 農地解放 あかつきは 供する タブロイド	ゲントウ ノウチカイホウ アカツキハ キョウスル タブロイド	フィルムに写した像などを一枚ずつ強い光で照らし、前方に置いた凸レンズで拡大し、映写幕へ映して見せるもの 映画以前の時代に流行 スライド 第二次大戦後、GHQの指令で行われた農地制度改革をさす 不在地主の小作地全部と、在村地主の小作地のうち都府県で平均1町歩(約1ヘクタール)、北海道で4町歩を超える分を国が買い上げ、小作農民に売り渡した この改革によって、改革直前の小作地の80パーセント(190万町歩余)が解放された 【晝は】 実現したその際は 役立てる 提供する 【(英)tabloid】 新聞・雑誌などで、普通の新聞紙の半ページ分の大きさの型
439	公民教育 力瘤 兵庫民事部 供米	コウミンキョウイク チカラコブ ヒョウゴミンジブ キョウマイ	市民社会の構成員として必要な知識・態度を養うための教育 市民教育 力を入れて行うこと 熱心に尽力すること 軍政部【436】が昭和24年(1949)民事部に呼称変更したもの 農家が米を供出すること また、その米 供出米
440	ダンスホール	ダンスホール	舞踏場 特に、客に社交ダンスをさせる有料の施設
441	享楽 ダンスパーティー 諸多 盛行 エロ 排撃 咬み合い 切り崩し 却って 善導 刹那的	キョウラク ダンスパーティー ショタ セイコウ エロ ハイゲキ カミアイ キルクズシ カエツテ ゼンドウ セツナテキ	思いのままに快楽を味わうこと 大ぜいが集まってダンスを楽しむ催し 舞踏会 いろいろとたくさんあるもの 盛んに行われること 「エロチズム」「エロチック」の略 エロチックであること わいせつなこと 相手をしりぞけようと、非難・攻撃すること 互いにかみつくこと 切り崩すこと 反対に 逆に よいほうへ教え導くこと 瞬間的 目の前の快楽を求めるとき
442	日本社会党 そうそうたる	ニホンシャカイトウ ソウソウタル	昭和20年(1945)第二次大戦前の無産政党各派が合同して結成した社会主義政党 同22年初代委員長片山哲を首班として、民主党・国民協同党との三党連立内閣を組織したが、翌年総辞職 以後、党内左右の対立が激化し、同26年分裂 同30年左派の主導のもとに再統一したが、同35年には右派が脱党して民主社会党を結成した 平成8年(1996)社会民主党に改称 【錚錚たる】 多くのものの中で特にすぐれているさま
443	スケジュール 瓦り 合評	スケジュール ワタリ ガツピョウ	【(英)schedule】 予定 日程 渡り 及び 何人かの人が集まって、ある作品・問題などについて批評し合うこと また、その批評
444	賀川豊彦 旧教 例証 高砂工機鉄道	カガワトヨヒコ キョウキョウ レイショウ タカサゴコウキテツドウ	キリスト教伝道者・社会運動家 兵庫の生まれ(1888～1960) 神戸市北本町の貧民街で伝道を開始 労働争議・農民運動・協同組合運動を指導 カトリック教の日本における通称 例をあげて証明すること また、証拠となる例 国鉄高砂工機部
445	所謂 命脈	イワユル メイミヤク	世間一般に言われる 俗に言う いのち 生命のつながり

史料 番号	字句	よみ	意味
	変遷 常道 寒心 希ひ 敢然 活潑 時宜 滿腔 純然たる 性急	ヘンセン ジョウドウ カンシン コイネガイ カンゼン カッパツ ジギ マンコウ ジュンゼンタル セイキウ	時の流れとともに移り変わる事 だれもがとる普通のやり方 一般の原則にかなったやり方 恐れや不安の念で、ぞっとすること 強く願う 切望する 困難や危険を伴うことは覚悟のうえで、思い切って行うさま 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま 時がちょうどよいこと 適当な時期・状況 からだじゅう 満身 まじりけのないさま まさしくそれに相違ないさま 気が短くせっかちなこと 物事の進みかたが急であること
446	ロシア革命 細胞 主意 牝鶏 凡	ロシアカクメイ サイボウ シュイ ヒンケイ オヨソ	20世紀初頭のロシアに起こった一連の革命 第一次革命は、ロマノフ王朝の専制支配 に対する不満を背景に、1905年1月の血の日曜日事件を機として起こり、全国ゼネスト、 戦艦ポチョムキンの反乱などで頂点に達したが、国会開設勅令の発布やモスクワでの 武装蜂起の失敗により鎮静化した 第二次革命は、第一次大戦での敗北や社会不安 から、1917年3月に労働者や兵士が蜂起、帝政を打倒してケレンスキーの臨時政府が 成立 さらに11月、レーニンの指導するボリシェビキがプロレタリア独裁を旨として武装 蜂起し、史上初の社会主義政権を樹立した 共産党などが、職場・地域などを単位にして設けた党員の末端組織の旧称 主要な意図 中心となる考え方 おもな意味や考え 趣意 めんどり 一般に だいたい 総じて
447	去る 活潑	サル カッパツ	先日 過ぎ去った 元気で勢いのよいさま 行動・活動などが生き生きとして盛んなさま
448	新制中学生	シンセイチュウガクセイ	昭和22年(1947)施行の学校教育法に基づき、国民学校高等科が新制の中学校になる 中学校＝小学校を卒業した者に、中等普通教育を施す3年制の義務教育の学校
451	学童 干与 自慰 小文	ガクドウ カンヨ ジイ ショウブン	小学校で学ぶ児童 小学生 関与 ある物事に関係すること 自ら慰めて安心すること 自分の文章をへりくだっていう語